

2026 年 9 月 25 日

TREホールディングス株式会社

(株)タケエイエナジー&パーク
タケエイソーラーパーク成田における FIT 制度への移行

当社グループ傘下の株式会社タケエイエナジー&パーク(東京都港区、以下「タケエイE&P」)が運営する太陽光発電施設「タケエイソーラーパーク成田」において FIT 制度から FIP 制度への移行が完了しましたので、お知らせいたします。

記

当社連結子会社である株式会社タケエイ(東京都港区)は、2013 年に太陽光発電事業に参入して以降、タケエイE&Pにおいて最終処分場跡地を利用した太陽光発電施設「タケエイソーラーパーク成田」及び「タケエイソーラーパーク成田第2」を運営し、FIT 制度の下で売電を行ってまいりました。このたび、「タケエイソーラーパーク成田第2」(2025 年 10 月 25 日 FIP 制度移行)、同じくグループ傘下の市原グリーン電力株式会社(2026 年 8 月 1 日 FIP 制度移行)に次いで、「タケエイソーラーパーク成田」も FIP 制度に移行いたしました。

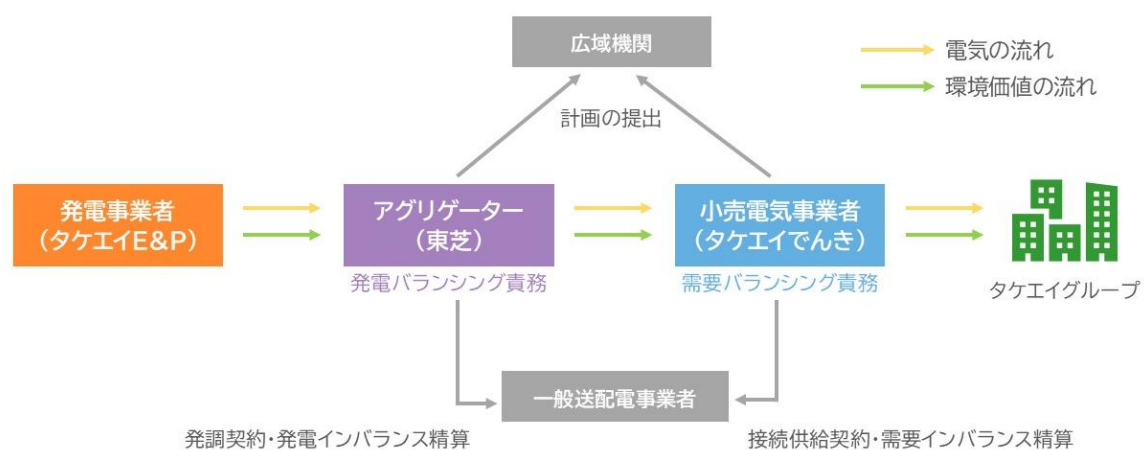
「タケエイソーラーパーク成田第2」と同様、株式会社東芝がアグリゲーターとして発電量の予測と発電計画の作成・提出を行い、発電した電力と環境価値の全量は当社グループ傘下の株式会社タケエイでんき(東京都港区)を通じて当社グループ各拠点等への供給を予定しております。

TRE グループは、「[WX※環境企業](#)」への挑戦を長期ビジョンとして掲げ、廃棄物処理・再資源化事業と資源リサイクル事業の両軸に加え、再生可能エネルギー事業にも注力しております。その中核となる木質バイオマス発電とともに、太陽光発電事業を通じて、高度循環型社会・脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※ WX:「Waste Transformation」の略称で、進化する廃棄物処理技術の活用によって生み出される、動脈・静脈の枠組みを超えた“共創”の力で、高度循環型社会だけでなく、脱炭素社会も実現させるための取り組み

発電所の概要

- (1)名称 タケエイソーラーパーク成田
- (2)所在地 千葉県成田市芝 1431-22 他 35 筆
- (3)発電設備容量 1,334.76kW-DC / 990.00kW-AC



スキーム図

下記リリースもご参照ください。

2013/03/13 [株式会社タケエエナジー&パークによる太陽光発電事業参入ならびに最終処分場跡地利
用関連子会社の再編に関するお知らせ](#)

2025/10/27 [\(株\)タケエエナジー&パーク タケエソーラーパーク成田第2 における FIP 制度への移行](#)

以上